

平成30年度第1回理事会議事録 (正)

一般社団法人 海洋会

1. 日 時 平成30年5月21日(月) 14:00～15:00
2. 場 所 東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル701・702号会議室

3. 議 案

- 第1号議案 平成29年度事業報告
第2号議案 平成29年度決算報告
第3号議案 特別会員の推薦について
第4号議案 賛助会員入会申込者1名の賛助会員入会承認について

4. 報告事項

- (1) 平成29年度下期会長及び専務理事の職務執行状況報告

5. 出席者(50音順、敬称略)

理 事

石津 則昭	石田 隆丸	今村 洋一	遠藤 充	岡本建之介
河原 健	葛西 弘樹	門野 英二	鈴木 三郎	高橋 孜
平塚 惣一	増田 恵	三宅 庸雅	山本 勝	

監 事

甲斐 定彦

桑田 守

オブザーバー

国土交通省海事局海技課 船員教育室長 川路 勉

6. 議事の経過及びその結果

- (1) 事務局から、本日の理事会は、理事定数20名のところ出席者14名で、定款38条の規定により本会は成立していること、甲斐定彦監事並びに桑田守監事が出席されていることが報告された。

- (2) 定款39条の規定により会長が議長となり議事を進めた。まず、議事録について議長から「法令の定めるところにより、出席した代表理事及び監事が議事録に記名押印することが義務付けられている。なお、押印については、事務局が作成した議事録(案)をメールで送付するので確認頂き、必要箇所を訂正のうえ返送願い、事務局で議事録を作成させる。その後議事録(正)を郵送するのでご確認戴き、記名押印ののち返送戴きたい」と説明した。

(3) 議案の審議

配布資料の確認後、以下の通り議案が審議された。

第1号議案 事務局から、「資料-1 平成29年度事業報告書(案)をもとに、平成29年度の本部及び各支部における事業活動状況について」説明を行った。その後、本議案につき、議長より諮ったところ、全員異議なく承認された。

第2号議案 事務局から「資料-2 平成29年度決算報告書(案)をもとに、当期収支差額▲6,238千円が発生したが、前期繰越収支差額8,874千円を加えれば次期繰越収支差額は2,635千円となる」旨、説明を行った。その後、本議案につき議長より諮ったところ、全員異議なく承認された。

第3号議案 事務局から「資料-3 特別会員の推薦についてをもとに、平成30年度の特別会員推薦候補者(東京海洋大学2名)を海洋会特別会員としたい」旨、説明を行った。その後、本議案につき議長より諮ったところ、全員異議なく承認された。

第4号議案 事務局から「資料-5 賛助会員入会申込書をもとに、熊谷奏氏を賛助会員としたい」旨、説明を行った。その後、本議案につき議長より諮ったところ、全員異議なく承認された。

(4) 報告事項

事務局から、「資料-4 平成29年度下期会長及び専務理事の職務執行状況をもとに、定款第28条第5項の規程に基づき、平成29年10月1日から平成30年3月31日の期間における会長及び専務理事の職務執行状況について」報告した。

(5) 川路 勉 船員教育室長ご挨拶

ご出席の海事局川路勉船員教育室長から、海洋会の活動(海事普及・後輩の指導)への謝意をいただいた。

以上をもって本理事会の議事が終了したので、議長は15:00に閉会を告げた。

(配布資料)

- ・資料－1 平成29年度事業報告書(案)
- ・資料－2 平成29年度決算報告書(案)
貸借対照表、収支計算書、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書
内訳表、財産目録、財務諸表に対する注記、収支計算書に対する注記、
附属明細
- ・資料－3 海洋会特別会員名簿
- ・資料－4 平成29年度下期会長及び専務理事の職務執行状況報告
- ・資料－5 賛助会員入会申込書 1通

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、代表理事及び出席監事がこれに記名押印する。

平成30年 5月 30日

一般社団法人 海洋会

議長・代表理事 山本 勝 印

出席監事 甲斐 定彦 印

出席監事 桑田 守 印

1. 平成29年度に開催した主な会議・会合

(1) 第97回定時社員総会 平成29年6月16日開催

社員総数83名、本人出席42名、委任状提出41名、合計83名の出席で、定款20条の規程により、本会は成立した。

第1号議案：定款の一部改定について

第2号議案：平成28年度事業報告並びに決算報告について

第3号議案：平成29年度事業計画案並びに収支予算案について

第4号議案：理事改選及び監事改選について

報告事項：①平成29年度社員選出名簿

②平成29年度特別会員の推薦について

③海洋会特別会員名簿

(2) 理事会

i) 第1回理事会 平成29年5月22日開催

議案1：平成28年度事業報告

議案2：平成28年度決算報告

議案3：公社債・投資信託運用状況について

議案4：特別会員の推薦について

報告事項：平成28年度下期会長及び専務理事の職務執行状況報告

ii) 第2回理事会 平成29年6月16日開催

議案1：代表理事の選定について

議案2：業務執行理事の選定について

議案3：副会長の選任について

議案4：企画委員会、会務委員会、海事問題調査委員会、編集委員会の設置と委員長委嘱について

議案5：顧問推薦者について

iii) 第3回理事会 平成29年11月17日開催

議案1：海本規3-01「資産管理運用規程」の改定について

報告事項：①平成29年度上期収支決算報告

②平成29年度上期会長及び専務理事の職務執行状況報告

iv) 第4回理事会 平成30年3月19日開催

議案1：平成30年度第98回定時社員総会開催日について

議案2：平成30年度事業計画（案）について

議案3：平成30年度収支予算書（資金収支）（案）及び基本財産の一部取り崩しによる流動資産への繰り入れについて

議案 4：平成 30 年度正味財産増減予算書内訳表（案）について

議案 5：東京海洋大学校友会の設置に伴う海洋会としての支援・協力について

議案 6：海本規 3-11 個人情報保護管理規程の改定について

議案 7：海洋会創立 100 周年記念行事開催に向けての特設委員会設置について

報告事項：「基本ポートフォリオ」に基づく投資信託のリバランスについて

(3) 監事監査 平成 29 年 5 月 9 日開催

平成 28 年度収支決算、財産目録並びに業務執行に付き詳細且つ精緻に監査を実施した結果、何れも合法、適正且つ正確であることが確認された。平成 28 年度事業年度における公益目的支出計画の実施状況は、法令及び定款に従い正しく実施されていることが確認された。

(4) 常設委員会（主たる審議、調査並びに意見交換事項）

i) 企画委員会

第 1 回企画委員会 平成 30 年 2 月 26 日開催

議案 1：東京海洋大学校友会の設置に伴う海洋会としての支援・協力について

議案 2：海本規 3-11 個人情報保護管理規程の改定について

議案 3：海洋会創立 100 周年記念イベント開催について

ii) 会務委員会

第 1 回会務委員会 平成 29 年 5 月 12 日開催

議案 1：平成 28 年度事業報告

議案 2：平成 28 年度決算報告

議案 3：特別会員の推薦について

報告事項：平成 28 年度下期会長及び専務理事の職執行状況報告

第 2 回会務委員会 平成 29 年 11 月 10 日開催

議案 1：海本規 3-01「資産管理運用規程」の改定について

報告事項：平成 29 年度上期収支決算報告

第 3 回会務委員会 平成 30 年 3 月 12 日開催

議案 1：平成 30 年度事業計画（案）について

議案 2：平成 30 年度収支予算書（資金収支）（案）並びに平成 30 年度正味財産増減予算書内訳表（案）について

議案 3：基本財産の一部取り崩しによる流動資産への繰り入れについて

議案 4：ボランティア活動支援規程に基づく平成 30 年度ボランティア活動支援補助金の支給承認について

報告事項：①「基本ポートフォリオ」に基づく投資信託のリバランスについて

②海洋会創立 100 周年記念行事開催に向けての特設委員会設置について

iii) 海事問題調査委員会

第 1 回海事問題調査委員会 平成 29 年 6 月 8 日開催

第 2 回海事問題調査委員会 平成 29 年 10 月 19 日開催

第3回海事問題調査委員会 平成30年1月25日開催

第4回海事問題調査委員会 平成30年3月29日開催

iv) 編集委員会 年5回開催

第1回編集委員会 平成29年5月30日開催

第2回編集委員会 平成29年8月22日開催

第3回編集委員会 平成29年10月18日開催

第4回編集委員会 平成29年12月21日開催

第5回編集委員会 平成30年3月27日開催

(5) 支部長連絡会議 平成29年5月22日開催

出席支部長：横浜支部長（代理神谷）、神戸支部長（鈴木）、北海道支部長（高橋）、東北支部長（岸）、千葉支部長（井手）、清水支部長（矢野）、富山支部長（山崎）、中国支部長（石津）、鹿児島支部長（今村）

本部側出席：山本会長、岡本専務理事、佐田事務局長、山崎企画委員会委員長、神田会務委員会委員長、増田海事問題調査委員会委員長、村山編集委員会委員長

報告事項：①平成29年度支部補給金の配賦について

②支部区／支部区ブロック選出理事候補者氏名の報告

③インターネット版「海洋会会員向け求人・求職情報サービス」の現状報告と協力要請について

(6) 主な会合

i) 会員懇親会 平成29年6月16日開催

第97回定時社員総会終了後、海事センタービル2階において、会員懇親会を開催した。

出席者99名（来賓41名、会員44名、事務局8名、学生6名）

ii) 新年賀詞交歓会 平成30年1月12日開催

出席者119名（来賓50名、会員59名、海洋会事務局10名）

2. 事業関係

(1) 船員・海事に関する調査研究

i) 海事問題調査委員会を中心にして、実現が予想される海運の様々な新技術の動向について議論を行った。

ii) 最終的には、「海事世界における新技術の動向について」と題して、海洋3月号に掲載した。

(2) 海事思想の普及

i) 祝日「海の日」を主とする関係諸行事への参加、広報活動への協力

ii) 海洋会ボランティアクラブ「明治丸グループ」を中心として明治丸海事ミュージアムへのガイド活動を通じて、海事思想普及活動を行った。

iii) 神戸大学海事科学部附属海事博物館一般公開でのガイド活動への支援を、ボランティア

クラブ「かもめ会」を中心として行った。

iv) 東京海洋大学海事普及会の活動に対する支援を行った。

①海事講演会の実施

- ・7月9日海洋会広島支部講演会
- ・7月16日海洋会鹿児島支部講演会

②日本船長協会、日本船主協会からの協力を得て、小学校6校（宮崎県3校、青森県1校、岩手県1校、宮城県1校）において、巡回活動を行った。

(3) 会誌「海洋」の発行

会誌「海洋」	5月号	8月号	10月号	1月号	3月号
発行部数（印刷総数）	4,850	4,700	4,700	4,800	4,800
① 会員送付数	4,677	4,527	4,527	4,627	4,627
② 海技大学校贈呈	27	27	27	27	27
③ 神戸大学贈呈	66	66	66	66	66
④ 東京海洋大学贈呈	80	80	80	80	80
⑤ 公益目的贈呈					

注：1月号＝広告掲載会社への贈呈 3月号＝オリエンテーション、新入学入金者へ贈呈

(4) 講演会等の開催

i) 横浜支部

- ①「海上衝突予防法の灯火の“なぜ”について」平成29年4月11日 講師：岸本宗久氏
- ②「鍼灸師船長」平成29年6月13日 講師：広浜隆志氏
- ③「マイクロプラスチック問題について」平成29年9月12日 講師：増田恵氏
- ④「氷河を求めて・南東アラスカクルージング」平成29年11月14日 講師：岡田豪三氏
- ⑤「マリンエンジニアによる企業再生」平成30年2月13日 講師：天野俊昭氏

ii) 神戸支部

- ①「環境規制に対する船用2サイクルエンジンの動向」平成30年2月8日
講師：川崎重工業機械ビジネスセンター2サイクル課長 平方靖氏 於いて青雲丸
- ②「外航海運における海技者のキャリアパスについて」平成30年2月27日
講師：日本郵船関西支店長代理 松浦寛氏 於いて海王丸
- ③「残りの練習船実習で身につけて欲しいこと」平成30年2月27日
講師：商船三井海上安全部部長代理 宮田浩氏 於いて海王丸

iii) 東京支部

- ①「舷灯余話」平成29年12月4日 於いて海事センタービル 参加者22名
講師：岸本宗久氏

(5) 会館の運営

- i) 本部事務所：テナント2社への賃貸料と第二会議室の貸室料収入で運営
- ii) 横浜会館：テナント6社への賃貸料収入で運営

iii) 神戸会館：会議室、談話室利用収入で運営

(6) 会員の福利厚生

会員からの就職、転職等の各種相談を受け付け、必要な情報提供を行った。

(7) 両大学及び学生との交流等

i) 東京海洋大学海洋工学部、神戸大学海事科学部

①卒業時の海洋会賞贈呈

イ. 東京海洋大学海洋工学部 (5名)

海事システム工学科	内田 勸二 (男)
海事システム工学科	對馬 遥平 (男)
海洋電子機械工学科 機関システム工学コース	小泉 英大 (男)
海洋電子機械工学科 機関システム工学コース	杉本 陸 (男)
流通情報工学科	樋川恵利那 (女)

ロ. 神戸大学海事科学部 (5名)

グローバル輸送科学科 (航海マネジメントコース)	佐久間 舜 (男)
グローバル輸送科学科 (ロジスティクスコース)	重本 玄紀 (男)
海洋安全システム科学科	浅井 孝文 (男)
マリンエンジニアリング学科 (機関マネジメントコース)	青田 真之 (男)
マリンエンジニアリング学科 (メカトロニクスコース)	吉原 蓮汰 (男)

②学生祭等の支援 (海王祭、深江祭等)

③東京海洋大学海洋工学部の学生に対する寮歌指導

④大学が計画する海外インターンシップを実施するに当たり、研修受入会社の紹介や大学／受入会社間との調整、現地海洋会会員に対する支援・協力要請を行った。金銭的支援はない。8月シンガポール (東京2名・神戸2名)、3月マニラ (東京2名) で実施した。

⑤学生を対象とするランチセミナーを実施した。

・6月21日 講師：田代省三氏 出席者45名

・12月20日 講師：小林猛将氏 出席者24名

ii) 独立行政法人海技教育機構

①図書の寄贈

②遠洋航海出航時の見送り

(8) 支部活動の支援

i) 支部長連絡会議の開催 (平成29年5月22日開催)

ii) 支部補給金の配賦

(9) ボランティア活動

i) 「明治丸」グループは、明治丸に対するガイド活動を本格化させた。

「ビーチクリーンアップ」グループは、4月23日鶴沼海岸ビーチクリーニング活動、9月9日鶴沼海岸ビーチクリーニング活動を実施した。

- ii) 横浜支部が窓口を担当する「帆船日本丸ガイド」は、年間参加者数 682 名となる帆船日本丸ガイドのボランティア活動を実施した。
- iii) 深江キャンパスでは、「かもめ会」を中心としたボランティアグループが、①海事博物館の展示会の企画・立案、収蔵品の整理・点検 ②キャンパス内の通学路の清掃・除草作業を実施した。

3. 会務関係

(1) 公益目的支出計画実施報告書提出

平成 29 年 6 月 26 日内閣府に、公益目的支出実施報告書を提出した。

(2) 平成 30 年度特別会員の推薦依頼

- i) 東京海洋大学 田村祐司 盛田元彰
- ii) 神戸大学 変更なし
- iii) 海技大学校 変更なし

(3) 賛助会員の入会 0 名

(4) 新会員及び准員の加入状況

平成 29 年度に正会員へ新規に入会した人は 4 名、正会員に再入会した人は 3 名であった。

また、平成 29 年度に准員へ入会申込書を提出した人は、東京海洋大学海洋工学部当年度新入学生 169 名（海事システム工学 68 名、海洋電子機械工学 60 名、流通情報工学 41 名）、その中で准員会費 10,000 円を納入した学生は 73 名、納めていない学生は 96 名であった。

(5) 財政上の諸対策

i) 増収対策

①会費の職域毎納入の協力依頼

②会費の長期滞納者へ督促状を送付した。平成 29 年度は 4 年（9,600 円×4=38,400 円）

以上滞納している会員（以下②番会員と称す）3,929 名 に対して督促状を送付した結果、49 名から 1,565,400 円の会費が納入された。

③郵送ラベル提供等によるクラス会支援を通じての会費請求

④会誌広告料収入の増収確保

⑤不動産賃貸料収入の確保

ii) 諸経費削減対策

①会員有志による会誌「海洋」発送業務による通信運搬費の削減

②各支部に対する経費節減対策の呼び掛け

4. 会員数

会員区分	内容説明	会員数
正会員 (社員選挙の選挙権 及び被選挙権保有者)	① 平成29年3月31日現在(准員は含まない)	3,754名
	② 平成29年度中に入会した人(会費を納入した人)	+4名
	③ 平成29年度中に再入会した人(会費納入した人)	+3名
	④ 平成29年度中の物故者	-118名
	⑤ 平成29年度中の退会者	-116名
	⑥ 在学中は准員会費を支払わず卒業し今回初めて会費納入した	10名
	⑦ 准員会費を支払って卒業した既卒者で会費9,600円納入した	8名
	⑧ 准員会費を支払って卒業した既卒者で会費9,600円未納の人	22名
平成29年度末(平成30年3月31日現在)正会員数		3,567名
准員(在学中に准員 会費を支払った人)	① 准員(准員会費を支払った在学中の人)	418名
	② 准員(准員会費を支払って卒業した既卒者)	266名
定款第9条第(4)項により会員資格喪失中の者及び住所不明者(②番会員や休止会員)		6,979名
名誉会員	海事に功労があった者で理事会の推薦を受けた者(後援会会長)	2名
特別会員	この法人の事業に協力する者で理事会の推薦を受けた者	103名
賛助会員	この法人の事業を賛助する個人又は団体で理事会承認を受けた者	2名
会員合計		11,337名

5. 受賞会員

(1) 生存者叙勲

- i) 平成29年度春の叙勲 福永昭一 村井五郎 吉澤伸幸
- ii) 平成29年度秋の叙勲 佐々木功 竹内尚武 竹口信和 古屋衛 金澤龍夫 安藤恒利

(2) 褒章

- i) 平成29年度春の褒章 上原浩一 柏木史郎 田中裕征 谷山忠利 長塚正敏 山田隆紘
- ii) 平成29年度秋の褒章 岩田康臣 桜井康弘 三角安洲男 綿岡雄二郎

(3) 平成29年度国土交通大臣表彰

大野一夫 斎藤徹郎 尾野勝彦 藤城稔 滝元皓 乾明夫 古田幸信 渡辺雅史
 森川満 川口豊 山内良介 水間範夫 藤井洸 三島章徳 岸良昭 鳥飼俊二郎
 小林英明 吉富静夫 田倉幸秀 種義郎

6. 支部の活動状況(総会、各委員会、主要事業のみ記載)

(1) 横浜支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

- ① 支部総会 5月9日開催 出席者27名 委任状63名
- ② 常任委員会 年6回開催(4/11、6/13、9/12、11/14、2/13、3/13) 出席会員42名

- ③支部委員会 年6回開催(4/11、6/13、9/12、11/8、2/13、3/13) 出席会員124名
- ④会館運営委員会 年6回開催(4/11、6/13、9/12、11/8、2/13、3/13) 出席会員24名
- ⑤支部監査 4月4日開催 出席者3名 監事1名 事務室長、支部長

ii) 支部主要事業

- ①春季懇親会 5月9日開催 出席者27名 来賓6名 同行者2名
- ②秋季懇親会 10月10日開催 出席者15名 来賓5名 同行者3名
- ③忘年会 12月12日開催 出席者16名 来賓7名 同行者1名
- ④賀詞交歓会 1月9日開催 出席者29名 来賓6名 同行者2名
- ⑤「海の日」前夜祭の共催 7月14日開催 参加者103名 三団体(海洋会、若葉会、横浜海洋福祉協会)との共同開催
- ⑥浜水会の支援・協力 : 花火大会が中止となったことで、今年は中止した。
- ⑦練習船遠洋航海出航式への参加 12月9日開催 参加者10名
- ⑧マリクラブ納涼祭の支援 8月22日開催 参加者60名 関係団体との交流・懇親
- ⑨マリクラブクリスマスパーティーの支援 12月14日開催 参加者70名
- ⑩春季ビーチクリーニング活動の支援・協力 4月23日開催 20名 鶴沼海岸
- ⑪秋季ビーチクリーニング活動の支援・協力 9月9日開催 参加者10名 鶴沼海岸
- ⑫横浜港カッターレースの支援・協力 5月21日開催 参加者10名 東京湾水先人会出艇
- ⑬「鷗童会」絵画展の支援・協力 7月11日～17日 1月23日～1月29日開催 12名
- ⑭「帆船日本丸ガイド」の支援(帆船日本丸記念財団に協力) 横浜みなと博物館の休館日及び日本丸の工事・整備日を除く毎日 参加者数682名
- ⑮「みなとみどりサポーター」への参加(港湾局賑わい振興課に協力) 主として支部委員会及び懇親会の開催日に実施(5/10、7/12、8/9、9/13、10/11、2/13、3/13)

(2) 神戸支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

- ①支部総会 平成29年6月2日開催 出席者33名
神戸支部マリクラブ谷禎介氏 講演:「地球一周船の旅」
- ②支部委員会 第1回支部委員会 平成29年5月8日開催
第2回支部委員会 平成29年10月30日開催
第3回支部委員会 平成30年2月26日開催

ii) 支部主要事業

- ①叙勲褒章祝賀会兼忘年会 12月7日開催 出席者30名
- ②新年賀詞交歓会 1月19日開催 出席者38名
深江丸船長矢野吉治氏 講演:「練習船深江丸による鬼界カルデラの探査航海」
- ③神戸大学海事科学部「深江祭」への広告掲載、援助願への支援 5月27日・28日実施
- ④神戸大学海事科学部乗船実習科修了式参列 海洋会パンフ配布、入会勧誘 9月25日
- ⑤神戸大学海事科学部学位記授与式参列 海洋会パンフ配布、入会勧誘 3月26日参列

⑥海洋会神戸支部ボランティア活動支援 「かもめ会」向け支援

(3) 東京支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

①支部総会 5月27日開催 於いて東京海洋大学越中島キャンパス

②支部委員会 第1回支部委員会 8月28日開催

第2回支部委員会 1月29日開催

③忘年会 12月4日開催 於いて海事センタービル

(4) 北海道支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

①支部総会 11月2日開催 出席者14名

②支部委員会 第1回支部委員会 6月28日開催 出席者7名

第2回支部委員会 2月16日開催 出席者10名

ii) 支部主要事業

①国立小樽海上技術学校の入学式・卒業式への出席(支部長のみ)

(5) 函館支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

①支部総会 8月18日開催 出席者6名

②支部役員会 2月20日開催 出席者2名

ii) 支部主要事業

①練習船「青雲丸」入港表敬訪問 練習船幹部との懇談 5月6日実施

②練習船「海王丸」入港表敬訪問 練習船幹部との懇談 8月28日実施

③練習船「大成丸」入港表敬訪問 練習船幹部との懇談 10月12日実施

(6) 東北支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

①支部総会 5月21日開催 出席者6名

②支部役員会 第1回役員会 7月1日開催 出席者3名

第2回役員会 11月25日開催 出席者3名

ii) 支部主要事業

①海洋教室 講師:長南賢司氏 他2名 7月1日実施 塩釜市三小なかよしクラブ

(7) 千葉支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

①支部総会 8月10日開催 出席者17名

②支部委員会 第1回支部委員会 2月22日開催 出席者12名

ii) 支部主要事業

①矢切及び柴又地区の史跡探訪を実施 11月3日実施 参加者13名

(8) 清水支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

- ①支部総会兼新年会 1月26日開催 出席者20名
- ②支部役員会 第1回支部役員会 8月20日開催 出席者6名
第2回支部役員会 1月20日開催 出席者6名

ii) 支部主要事業

- ①海王丸訪船 7月28日 参加者1名 於いて御前崎港
- ②夏の支部会実施 8月25日開催 参加者23名

(9) 名古屋支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

- ①支部総会・新年賀詞交歓会 1月12日開催 出席者15名
- ②支部委員会 第1回支部委員会 6月6日開催 出席者7名
第2回支部委員会 1月12日開催 出席者5名
第3回支部委員会 書面にて実施

ii) 支部主要事業

- ①四日市カッターレース大会 8月6日開催 参加者9名
- ②企業見学会(陶磁美術館) 8月27日開催 参加者10名
- ③名古屋港カッター交流会 10月15日開催 参加者4名
- ④懇話会 10月24日開催 講師:元名古屋支部委員 木村毅氏 14名参加
- ⑤第3回「めいよう会」1月26日開催 参加者:海洋会11名、若葉会13名、全船協10名
- ⑥練習船入港表敬訪問・船長に花束贈呈・船内見学
青雲丸:7月28日 参加者3名 日本丸・海王丸:11月10日 参加者2名
大成丸:11月30日 参加者2名 銀河丸:3月19日 参加者2名

(10) 富山支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

- ①支部総会 1月28日開催 出席者11名
- ②支部委員会 12月10日開催 出席者6名

ii) 支部主要事業

- ①富山県立大特別講義「海の機能」 7月8日開催 講師:山崎祐介氏
- ②講話:海王丸財団と富山県児童クラブが行う子供向け海洋教室において、「海・船の話」として「海の役割」を話す。8月24日実施 講師:山崎祐介氏

(11) 中国支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

- ①支部総会 6月4日開催 出席者12名
- ②新年賀詞交歓会 1月21日開催 出席者14人

ii) 支部主要事業

- ①海事講演会 7月9日開催 於いてポートパーク広島 出席者10名
- ②カッターレース 7月22日開催 参加者25名 於いて宇品港一万トンバース
- ③瀬戸内海クルージング 8月26日～8月27日開催

iii) その他特記事項

2月23日開催された「四国支部商船大学OB会」に中国支部長石津則昭氏が参加した。
 目的は、中国支部の上記3つの主要事業のスライド上映を行い、休眠状態にある四国支部を立ち上げるための働き掛けを行うため。

(12) 関門支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

- ①支部委員会 第1回支部委員会 5月5日開催 出席者4名
- 第2回支部委員会 9月13日開催 出席者7名
- 第3回支部委員会 11月3日開催 出席者4名
- 第4回支部委員会 12月1日開催 出席者37名
- 第5回支部委員会 1月19日開催 出席者16名
- 第6回支部委員会 2月16日開催 出席者6名

ii) 支部主要事業

- ①若葉会との懇親会 10月20日実施 出席者40名

(13) 鹿児島支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

- ①支部総会 6月25日開催 出席者28名
- ②支部役員会 3月10日開催 出席者14名
- ③支部委員会 第1回支部委員会 4月10日開催 出席者5名
- 第2回支部委員会 12月15日開催 出席者8名
- ④支部設立50周年記念実行委員会
- 第1回実行委員会 6月19日開催 出席者5名
- 第2回実行委員会 7月16日開催 出席者10名
- 第3回実行委員会 9月6日開催 出席者5名

ii) 支部主要事業

- ①鹿児島支部50周年記念事業 平成29年7月16日12:30～15:30 45名参加(小学生23名)
 将来海を目指す子供達を増やすための啓蒙活動(日本船主協会同時主催)。
 鹿児島市小中高生(鹿児島市教育委員会後援)へ海の魅力を伝え、錦江湾をクルージングし、体感する活動。現役の船長による講演、東京海洋大生3名によるロープワーク教室及び手旗信号教室、体験航海。
- ②海の日記念事業参加 7月17日開催
 - ・海と船のことなら何でも聞いてよ相談会(東京海洋大学生3名、海洋会員)
 - ・我は海の子歌唱コンクール参加

- ③敬老記念の表敬訪問 9月16日訪問
 - ④海王丸海洋教室への参加 1月28日参加 参加者3名
 - ③鹿児島港入港練習船表敬訪問 1月27日訪問 参加者7名
- (14) 越中島支部
- i) 支部総会・支部委員会・会合 メールにて随時開催している。
 - ii) 支部主要事業
 - ①新入生 新入生オリエンテーションで入会勧誘
入会者数169名(海事システム68名、海洋電子60名、流通情報41名)
 - ②卒業生関係
 - ・名簿の整理
 - ・「越中島支部便り」(第5号)の送付
 - ③その他
 - ・ホームカミングデー(大学行事)実施協力
 - iii) 特記事項
 - ①卒業生名簿のデータベース化の検討(継続)
- (15) 香港海洋会
- i) 香港海洋会定例会開催:2017年10月13日、2018年2月1日、2018年3月21日
 - ii) 現在の香港海洋会会員12名
平成29年度新会員1名入会、退会員7名(離任による)

以 上

貸借対照表

配付資料-2-1

平成30年 3月31日現在

一般社団法人 海洋会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,908,406	10,896,491	△ 5,988,085
未収金	391,306	626,632	△ 235,326
前払金	305,013	278,790	26,223
流動資産 合 計	5,604,725	11,801,913	△ 6,197,188
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	29,325,010	29,325,010	0
公社債(基)	118,735,768	155,992,308	△ 37,256,540
普通預金(基)	32,000,000	0	32,000,000
基本財産 合 計	180,060,778	185,317,318	△ 5,256,540
(2) 特定資産			
役員退任慰労引当資産	2,062,500	1,268,750	793,750
退職給付引当資産	3,017,603	2,788,418	229,185
建物減価償却引当資産	60,402,784	55,117,800	5,284,984
備品減価償却引当資産	8,400,353	7,494,190	906,163
受入敷金積立資産	300,000	300,000	0
受入保証金積立資産	5,178,370	5,178,370	0
特定資産 合 計	79,361,610	72,147,528	7,214,082
(3) その他固定資産			
建物	245,824,657	245,824,657	0
備品	13,401,277	13,401,277	0
減価償却累計額	△ 163,902,015	△ 157,710,868	△ 6,191,147
その他固定資産 合 計	95,323,919	101,515,066	△ 6,191,147
固定資産 合 計	354,746,307	358,979,912	△ 4,233,605
資 産 合 計	360,351,032	370,781,825	△ 10,430,793
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,420,855	1,314,363	106,492
前受金	1,548,568	1,613,368	△ 64,800
賞与引当金	343,533	339,533	4,000
流動負債 合 計	3,312,956	3,267,264	45,692
2. 固定負債			
役員退任給与引当金	2,062,500	1,268,750	793,750
退職給付引当金	3,017,603	2,788,418	229,185
受入敷金	300,000	300,000	0
受入保証金	5,178,370	5,178,370	0
固定負債 合 計	10,558,473	9,535,538	1,022,935
負 債 合 計	13,871,429	12,802,802	1,068,627
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体助成金	8,514,667	8,713,067	△ 198,400
指定正味財産 合 計	8,514,667	8,713,067	△ 198,400
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	337,964,936	349,265,956	△ 11,301,020
(うち特定資産への充当額)	180,060,778	185,317,318	△ 5,256,540
(うちその他固定資産への充当額)	68,803,137	62,611,990	6,191,147
正味財産 合 計	346,479,603	357,979,023	△ 11,499,420
負債及び正味財産 合 計	360,351,032	370,781,825	△ 10,430,793

収支計算書

配付資料-2-2

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

一般社団法人 海洋会

(単位 : 円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産等運用収入	21,163,000	8,354,754	12,808,246
基本財産利息収入	21,163,000	8,354,754	12,808,246
特定資産運用収入	0	3,583,553	△ 3,583,553
特定資産利息収入	0	3,583,553	△ 3,583,553
会費収入	33,000,000	32,265,725	734,275
不動産賃貸収入	14,723,000	14,736,672	△ 13,672
不動産賃貸収入	14,723,000	14,736,672	△ 13,672
会館使用収入	445,000	1,041,640	△ 596,640
広告料収入	2,397,000	2,235,600	161,400
会誌広告料収入	2,397,000	2,235,600	161,400
会館運営雑収入	66,000	71,044	△ 5,044
寄付金収入	0	200,000	△ 200,000
寄付金収入	0	200,000	△ 200,000
雑収入	30,000	35,035	△ 5,035
受取利息収入	3,000	235	2,765
その他	27,000	34,800	△ 7,800
事業活動収入計	71,824,000	62,524,023	9,299,977
2. 事業活動支出			
事業費	47,928,529	47,393,567	534,962
役員報酬	2,055,294	1,950,536	104,758
給料手当	13,209,800	13,210,705	△ 905
福利厚生費	1,764,410	1,520,999	243,411
会議費	1,023,371	946,616	76,755
旅費交通費	1,344,594	1,905,685	△ 561,091
通信運搬費	2,586,525	2,641,164	△ 54,639
消耗品費	512,898	686,754	△ 173,856
事務機費	2,090,343	2,459,776	△ 369,433
新聞図書費	174,547	257,952	△ 83,405
修繕費	2,370,213	1,379,819	990,394
印刷製本費	6,614,796	7,216,112	△ 601,316
光熱水料	913,072	1,021,427	△ 108,355
借地料	2,075,573	2,445,805	△ 370,232
借室料	692,598	653,410	39,188
共益費	2,548,140	2,548,123	17
保険料	78,130	100,558	△ 22,428
諸謝金	150,347	150,347	0
租税公課	2,146,418	1,595,360	551,058
母校支援金	2,228,166	1,009,897	1,218,269
講演会費	315,940	243,737	72,203
事務委託費	357,204	653,903	△ 296,699
清掃費	1,005,136	1,017,945	△ 12,809
渉外費	145,097	221,147	△ 76,050
会館運営雑費	65,801	92,566	△ 26,765
雑費	1,460,116	1,463,224	△ 3,108

収支計算書

配付資料－２－２

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

一般社団法人 海洋会

(単位 : 円)

科 目	予算額	決算額	差 異
管理費	15,824,935	16,033,912	△ 208,977
役員報酬	1,750,806	1,661,584	89,222
給料手当	3,945,785	3,946,047	△ 262
福利厚生費	527,031	452,274	74,757
会議費	152,917	96,971	55,946
旅費交通費	357,424	933,876	△ 576,452
通信運搬費	687,557	532,230	155,327
消耗品費	230,433	97,180	133,253
事務機費	939,140	1,105,179	△ 166,039
修繕費	385,849	0	385,849
印刷製本費	348,147	99,360	248,787
光熱水料	391,317	222,127	169,190
借地料	889,531	444,431	445,100
借室料	296,828	310,290	△ 13,462
共益費	1,092,060	1,092,077	△ 17
保険料	33,484	25,072	8,412
租税公課	919,894	2,288,204	△ 1,368,310
事務委託費	833,475	894,520	△ 61,045
清掃費	430,773	184,151	246,622
渉外費	338,561	312,400	26,161
集金費	885,791	809,146	76,645
雑費	388,132	526,793	△ 138,661
事業活動支出計	63,753,464	63,427,479	325,985
事業活動収支差額	8,070,536	△ 903,456	8,973,992
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
基本財産取崩収入	0	79,485,307	△ 79,485,307
公社債売却収入	0	79,485,307	△ 79,485,307
投資活動収入計	0	79,485,307	△ 79,485,307
2. 投資活動支出			
基本財産取得支出	0	77,606,649	△ 77,606,649
公社債取得支出	0	77,606,649	△ 77,606,649
特定資産取得支出	7,367,609	7,214,082	153,527
建物減価償却積立預金取得支出	5,581,574	5,284,984	296,590
備品減価償却積立預金取得支出	1,031,850	906,163	125,687
役員退任慰労引当預金取得支出	525,000	793,750	△ 268,750
退職給付引当預金取得支出	229,185	229,185	0
投資活動支出計	7,367,609	84,820,731	△ 77,453,122
投資活動収支差額	△ 7,367,609	△ 5,335,424	△ 2,032,185
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	702,927	△ 6,238,880	6,941,807
前期繰越収支差額	8,874,182	8,874,182	0
次期繰越収支差額	9,577,109	2,635,302	6,941,807

正味財産増減計算書

配付資料-2-3

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

一般社団法人 海洋会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産等運用収入	8,354,754	17,467,390	△ 9,112,636
基本財産利息収入	8,354,754	17,467,390	△ 9,112,636
特定資産運用益	3,583,553	5,425,601	△ 1,842,048
特定資産受取利息	3,583,553	5,425,601	△ 1,842,048
会費収入	32,265,725	34,591,675	△ 2,325,950
不動産賃貸収入	14,736,672	14,723,712	12,960
不動産賃貸収入	14,736,672	14,723,712	12,960
会館使用収入	1,041,640	562,780	478,860
広告料収入	2,235,600	2,365,200	△ 129,600
会誌広告料収入	2,235,600	2,365,200	△ 129,600
会館運営雑収入	71,044	68,423	2,621
寄付金収入	200,000	1,480,000	△ 1,280,000
受取寄付金	200,000	120,000	80,000
義援金	0	1,360,000	△ 1,360,000
補助金収入	198,400	198,400	0
受取地方助成金振替額	198,400	198,400	0
雑収入	35,035	220,611	△ 185,576
受取利息収入	235	311	△ 76
その他	34,800	220,300	△ 185,500
経常収益計	62,722,423	77,103,792	△ 14,381,369
(2) 経常費用			
事業費	53,086,122	85,910,974	△ 32,824,852
役員報酬	1,950,536	2,002,913	△ 52,377
役員退職給付費用	428,623	283,500	145,123
給料手当	13,213,785	13,414,628	△ 200,843
退職金給付費用	176,473	218,958	△ 42,485
福利厚生費	1,520,999	1,833,024	△ 312,025
会議費	946,616	885,116	61,500
旅費交通費	1,905,685	575,643	1,330,042
通信運搬費	2,641,164	3,961,641	△ 1,320,477
減価償却費(建物)	4,223,474	4,428,495	△ 205,021
減価償却費(什器備品)	860,905	986,592	△ 125,687
消耗品費	686,754	379,579	307,175
事務機費	2,459,776	2,225,900	233,876
新聞図書費	257,952	183,322	74,630
修繕費	1,379,819	567,403	812,416
印刷製本費	7,216,112	6,573,697	642,415
光熱水料	1,021,427	927,402	94,025
借地料	2,445,805	2,458,873	△ 13,068
借室料	653,410	728,758	△ 75,348
共益費	2,548,123	2,548,123	0
保険料	100,558	127,350	△ 26,792
諸謝金	150,347	150,347	0
租税公課	1,595,360	1,660,992	△ 65,632
母校支援金	1,009,897	1,987,835	△ 977,938
講演会費	243,737	268,948	△ 25,211
事務委託費	653,903	655,318	△ 1,415
清掃費	1,017,945	1,004,699	13,246
渉外費	221,147	202,118	19,029
会館運営雑費	92,566	73,087	19,479
雑費	1,463,224	1,286,713	176,511
寄附金	0	33,310,000	△ 33,310,000

正味財産増減計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

一般社団法人 海洋会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管 理 費	17,559,439	16,964,780	594,659
役員報酬	1,661,584	1,706,197	△ 44,613
役員退職給付費用	365,127	241,500	123,627
給料手当	3,946,967	4,006,959	△ 59,992
退職金給付費用	52,712	65,402	△ 12,690
福利厚生費	452,274	460,157	△ 7,883
会議費	96,971	107,932	△ 10,961
旅費交通費	933,876	726,412	207,464
通信運搬費	532,230	525,443	6,787
減価償却費(建物)	1,061,510	1,153,079	△ 91,569
減価償却費(什器備品)	45,258	45,258	0
消耗品費	97,180	111,214	△ 14,034
事務機費	1,105,179	1,000,098	105,081
印刷製本費	99,360	45,360	54,000
光熱水料	222,127	200,626	21,501
借地料	444,431	444,431	0
借室料	310,290	405,918	△ 95,628
共益費	1,092,077	1,092,077	0
保険料	25,072	36,560	△ 11,488
租税公課	2,288,204	1,806,380	481,824
事務委託費	894,520	857,520	37,000
清掃費	184,151	178,477	5,674
渉外費	312,400	191,840	120,560
集金費	809,146	845,768	△ 36,622
雑費	526,793	710,172	△ 183,379
経常費用計	70,645,561	102,875,754	△ 32,230,193
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,923,138	△ 25,771,962	17,848,824
基本財産評価損益等	△ 3,377,882	△ 30,089,995	26,712,113
評価損益等計	△ 3,377,882	△ 30,089,995	26,712,113
当期経常増減額	△ 11,301,020	△ 55,861,957	44,560,937
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 11,301,020	△ 55,861,957	44,560,937
一般正味財産期首残高	349,265,956	405,127,913	△ 55,861,957
一般正味財産期末残高	337,964,936	349,265,956	△ 11,301,020
II. 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△ 198,400	△ 198,400	0
一般財産へ振替	△ 198,400	△ 198,400	0
地方団体助成金	△ 198,400	△ 198,400	0
当期指定正味財産増減額	△ 198,400	△ 198,400	0
指定正味財産期首残高	8,713,067	8,911,467	△ 198,400
指定正味財産期末残高	8,514,667	8,713,067	△ 198,400
III. 正味財産期末残高	346,479,603	357,979,023	△ 11,499,420

正味財産増減計算書内訳表

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

一般社団法人 海洋会

配付資料-2-4

科 目	実施事業等会計		収益事業会計		不動産の賃貸		その他会計		法人会計		合 計
	海事等調査研究	講演会等の開催	海事思想の普及	図書発行	不動態の賃貸	会館運営費	会誌発行	会員の福利増進	法人会計	共通会計	
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産等運用収益	0	0	0	0	0	0	0	0	8,354,754	0	8,354,754
基本財産利息収益	0	0	0	0	0	0	0	0	8,354,754	0	8,354,754
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	3,583,553	0	3,583,553
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	3,583,553	0	3,583,553
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	32,265,725	0	32,265,725
不動産賃貸収益	0	0	0	0	14,736,672	0	0	0	14,736,672	0	14,736,672
不動産賃貸貸収益	0	0	0	0	14,736,672	0	0	0	0	0	14,736,672
会館使用収益	0	0	0	0	0	0	0	0	1,041,640	0	1,041,640
広告料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会誌広告料収益	0	0	0	0	0	0	0	2,235,600	0	0	2,235,600
会館運営権収益	0	0	0	0	0	0	0	2,235,600	0	0	2,235,600
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	71,044	0	71,044
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方助成金振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	35,035	0	35,035
受取利息収益	0	0	0	0	0	0	0	0	235	0	235
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	34,800	0	34,800
経常収益計	0	0	0	0	14,935,072	0	0	2,235,600	44,439,067	0	62,722,423
(2) 経常費用											
事業費	4,020,116	7,228,645	5,166,066	0	9,620,850	4,785,232	19,146,317	0	0	0	53,086,122
役員報酬	325,090	288,968	288,968	0	288,968	180,606	469,574	0	0	0	1,950,536
役員退職給付費用	71,437	63,500	63,500	0	63,500	39,687	103,187	0	0	0	428,623
給料手当	1,029,639	1,372,856	1,372,856	0	2,745,715	858,032	4,461,831	0	0	0	13,213,785
退職金給付費用	13,751	18,334	18,334	0	36,669	11,460	59,591	0	0	0	176,473
福利厚生費	117,977	164,130	157,305	0	314,622	98,313	511,347	0	0	0	1,520,999
会議費	54,173	679,413	138,214	0	0	0	74,816	0	0	0	946,616
旅費交通費	4,602	1,059,378	645,876	0	8,184	8,184	174,859	4,602	0	0	1,905,685
通信運搬費	64,483	349,588	303,704	0	114,644	114,644	1,629,618	64,483	0	0	2,641,164
減価償却費(建物)	212,300	283,067	283,067	0	2,065,086	459,985	636,902	283,067	0	0	4,223,474
減価償却費(什器備品)	9,050	12,067	12,067	0	768,892	19,610	27,152	12,067	0	0	860,905
消耗品費	67,185	103,433	57,729	0	33,274	15,664	381,272	28,197	0	0	686,754
事務機費	285,190	356,489	356,489	0	249,540	178,243	712,985	320,840	0	0	2,459,776
新聞図書費	178,644	40,068	39,240	0	0	0	0	0	0	0	257,952
修繕費	0	93,571	22,000	0	9,180	1,255,068	0	0	0	0	1,379,819
印刷製本費	0	195,306	115,225	0	0	0	6,905,581	0	0	0	7,216,112
光熱水料	44,412	257,878	59,217	0	371,225	96,231	133,247	59,217	0	0	1,021,427
借地料	88,872	148,493	118,493	0	1,238,661	466,172	266,621	118,493	0	0	2,445,805
借室料	44,102	32,776	32,776	0	36,873	53,261	420,846	32,776	0	0	653,410
共益費	218,411	291,215	291,215	0	473,612	473,220	655,235	291,215	0	0	2,548,123
保険料	5,010	6,681	6,681	0	49,612	10,858	15,035	6,681	0	0	100,558
諸謝金	0	0	0	0	0	0	150,347	0	0	0	150,347
租税公課	118,248	194,914	229,664	0	283,922	256,204	354,744	157,664	0	0	1,595,360
母校支援金	1,009,897	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,009,897
講演会費	0	91,537	152,200	0	0	0	0	0	0	0	243,737
事務委託費	0	0	97,500	0	0	0	556,703	0	0	0	653,903
清掃費	36,813	327,732	49,092	0	364,975	79,778	110,463	49,092	0	0	1,017,945
渉外費	0	181,147	40,000	0	0	0	0	0	0	0	221,147
会館運営雑費	0	0	0	0	0	92,566	0	0	0	0	92,566
雑費	20,830	616,104	214,954	0	249,696	17,446	334,361	9,833	0	0	1,463,224

(単位：円)

正味財産増減計算書内訳表

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

一般社団法人 海洋会

配付資料-2-4

(単位：円)

目	実施事業等会計			収益事業会計			その他会計			法人会計		共通会計	
	海事等調査研究	講演会等の開催	海事思想の普及	図書発行	不動産の賃貸	会館運営費	会誌発行	会員の福利増進	法人会計	共通会計	法人会計	共通会計	
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	17,559,439	0	17,559,439	0	
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	1,661,584	0	1,661,584	0	
役員退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	365,127	0	365,127	0	
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	3,946,967	0	3,946,967	0	
退職金給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	52,712	0	52,712	0	
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	452,274	0	452,274	0	
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	96,971	0	96,971	0	
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	933,876	0	933,876	0	
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	532,230	0	532,230	0	
減価償却費(建物)	0	0	0	0	0	0	0	0	1,061,510	0	1,061,510	0	
減価償却費(什器備品)	0	0	0	0	0	0	0	0	45,258	0	45,258	0	
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	97,180	0	97,180	0	
事務機費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,105,179	0	1,105,179	0	
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	99,360	0	99,360	0	
光熱水料	0	0	0	0	0	0	0	0	222,127	0	222,127	0	
借地料	0	0	0	0	0	0	0	0	444,431	0	444,431	0	
借室料	0	0	0	0	0	0	0	0	310,290	0	310,290	0	
共益費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,092,077	0	1,092,077	0	
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	25,072	0	25,072	0	
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	2,288,204	0	2,288,204	0	
事務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	894,520	0	894,520	0	
清掃費	0	0	0	0	0	0	0	0	184,151	0	184,151	0	
渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	312,400	0	312,400	0	
集金費	0	0	0	0	0	0	0	0	809,146	0	809,146	0	
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	526,793	0	526,793	0	
経常費用計	4,020,116	7,228,645	5,166,066	0	9,620,850	4,785,232	19,146,317	3,118,896	17,559,439	0	70,645,561	0	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,020,116	△ 7,228,645	△ 5,166,066	0	5,314,222	△ 3,672,548	△ 16,910,717	△ 3,118,896	26,879,628	0	△ 7,923,138	0	
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 3,377,882	0	△ 3,377,882	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 3,377,882	0	△ 3,377,882	0	
当期経常増減額	△ 4,020,116	△ 7,228,645	△ 5,166,066	0	5,314,222	△ 3,672,548	△ 16,910,717	△ 3,118,896	23,501,746	0	△ 11,301,020	0	
2. 経常外増減の部									23,501,746	0	23,501,746	0	
(1) 経常外収益									748,223,327	0	748,223,327	0	
経常外収益計									771,725,073	0	771,725,073	0	
(2) 経常外費用													
経常外費用計													
当期経常外増減額													
当期一般正味財産増減額	△ 4,020,116	△ 7,228,645	△ 5,166,066	0	5,314,222	△ 3,672,548	△ 16,910,717	△ 3,118,896	23,501,746	0	△ 11,301,020	0	
一般正味財産期首残高	△ 183,358,270	△ 36,102,529	△ 30,478,583	△ 14,956,699	1,804,385	△ 30,600,751	△ 87,672,067	△ 17,592,857	748,223,327	0	349,265,956	0	
一般正味財産期末残高	△ 187,378,386	△ 43,331,174	△ 35,644,649	△ 14,956,699	7,118,607	△ 34,273,299	△ 104,582,784	△ 20,711,753	771,725,073	0	337,964,936	0	
II 指定正味財産増減の部													
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	△ 198,400	0	0	0	0	0	△ 198,400	0	
一般財産へ振替	0	0	0	0	△ 198,400	0	0	0	0	0	△ 198,400	0	
地方団体助成金	0	0	0	0	△ 198,400	0	0	0	0	0	△ 198,400	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	△ 198,400	0	0	0	0	0	△ 198,400	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	8,713,067	0	0	0	0	0	8,713,067	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	8,514,667	0	0	0	0	0	8,514,667	0	
III 正味財産期末残高	△ 187,378,386	△ 43,331,174	△ 35,644,649	△ 14,956,699	15,633,274	△ 34,273,299	△ 104,582,784	△ 20,711,753	771,725,073	0	346,479,603	0	

財産目録

平成30年3月31日現在

配付資料-2-5

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金預金			4,908,406
現金	手元保管	運転資金として	89,894
預金	普通預金/銀行	同上	4,747,399
	郵便振替預金	同上	71,113
未収金			391,306
会費カード	会費	実施事業、その他の事業、法人会計	388,800
その他	横浜海洋会館電気料金等	不動産貸付事業に供している	2,506
前払金			305,013
海事センター共益費	共益費	法人の全ての事業に供している	218,030
日本海洋振興会借地料	借地料	法人の全ての事業に供している	54,288
労働保険料	労働保険等事業主負担分	法人の全ての事業に供している	27,588
棚卸材料	飲食物	会館運営事業に供している	5,107
流動資産合計			5,604,725
(固定資産)			
基本財産			
土地	84.41㎡ 神戸市中央区 下山手通 3-15-17	運用益を実施事業、その他事業、 法人会計の財源に使用している	29,325,010
公社債(基)		同上	118,735,768
普通預金(基)	普通預金/銀行	同上	32,000,000
特定資産			
役員退任慰労引当資産	公社債及び普通預金	役員退任慰労金の支払いに備えた資産	2,062,500
退職給付引当資産	公社債及び普通預金	職員退職金の支払いに備えた資産	3,017,603
建物減価償却引当資産	公社債及び普通預金	建物の改修更新に備えた資産	60,402,784
備品減価償却引当資産	公社債及び普通預金	備品の置換に備えた資産	8,400,353
受入敷金積立資産	公社債	預かり敷金の返還に備えた資産	300,000
受入保証金積立資産	公社債	預かり保証金の返還に備えた資産	5,178,370
その他固定資産			
建物			245,824,657
海洋会本部	211.40㎡ 東京都千代田区 麴町四丁目五番地	法人の全ての事業に供している	
横浜会館	606.61㎡ 横浜市中区 海岸通 1-1	法人の全ての事業に供している	
神戸会館	392.99㎡ 神戸市中央区 下山手通3丁目15番地 17	法人の全ての事業に供している	
備品	エアコン等	法人の全ての事業に供している	13,401,277
減価償却累計額			△ 163,902,015
建物減価償却累計額			△ 152,078,662
備品減価償却累計額			△ 11,823,353
固定資産合計			354,746,307
資産合計			360,351,032

(単位 : 円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払金		法人の全ての事業に供している	1,420,855
	社会保険料	社会保険等事業主負担分		258,044
	給料	役員・職員に対するもの		1,162,811
	前受金		実施事業、法人の事業に供している	1,548,568
	高等一期会	広告料		156,800
	東船大5回生	同上		61,800
	東船大6回生	同上		51,300
	東船大16回生	同上		194,180
	本部貸室料	4月分貸室料	不動産賃貸業の賃料前受け	333,234
	横浜貸室料	同上	同上	751,254
賞与引当金	職員に対するもの	職員賞与の支払いに備えたもの	343,533	
流動負債合計				3,312,956
(固定負債)	役員退任給与引当金	役員に対するもの	役員退任慰労金に備えたもの	2,062,500
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員退職金の支払いに備えたもの	3,017,603
	受入敷金	国際海事検定社預り金	不動産賃貸業の敷金預かり	300,000
	受入保証金	横浜会館預かり保証金	不動産賃貸業の保証金預かり	5,178,370
固定負債合計				10,558,473
負債合計				13,871,429
正味財産				346,479,603
負債及び正味財産合計				360,351,032

1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

① 満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）を採用しております。

② その他有価証券

時価のあるもの・・・決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。

時価のないもの・・・総平均法による原価法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却方法について

① 有形固定資産・・・定額法を採用しております。

尚、主な耐用年数は次の通りであります。

イ. 建物 50年

ロ. 什器備品 5年～15年

尚、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、取得価格の5%に到達した事業年度の翌事業年度より、取得価格の5%相当額と備忘価格との差額を5年間に亘り均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。

② 無形固定資産・・・定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準について

① 賞与引当金

職員の賞与金の支払いに備えて、賞与支給見込額の当事業年度負担額を計上しております。

② 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、退職給付引当金及び退職給付費用の計算に、退職給付に係わる期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しています。

③ 役員退任慰労引当金

役員退任慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(4) リース取引の処理法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引について、少額な場合には通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっております。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込処理によっております。

3. 基本財産及び特定資産の増加額及びその残額

基本財産及び特定資産の増加額及びその残額は、次の通りであります。

(単位 : 円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	29,325,010	0	0	29,325,010
公社債	155,992,308	77,606,649	114,863,189	118,735,768
普通預金	0	32,000,000	0	32,000,000
小 計	185,317,318	109,606,649	114,863,189	180,060,778
特定資産				
役員退任慰労引当資産	1,268,750	793,750	0	2,062,500
退職給付引当資産	2,788,418	229,185	0	3,017,603
建物減価償却引当資産	55,117,800	5,284,984	0	60,402,784
備品減価償却引当資産	7,494,190	906,163	0	8,400,353
受入敷金積立資産	300,000	0	0	300,000
受入保証金積立資産	5,178,370	0	0	5,178,370
小 計	72,147,528	7,214,082	0	79,361,610
合 計	257,464,846	116,820,731	114,863,189	259,422,388

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りであります。

(単位 : 円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に 対応する額
基本財産				
土地	29,325,010	—	29,325,010	—
公社債	118,735,768	—	118,735,768	—
普通預金	32,000,000	—	32,000,000	—
小 計	180,060,778	—	180,060,778	—
特定資産				
役員退任慰労引当資産	2,062,500	—	—	2,062,500
退職給付引当資産	3,017,603	—	—	3,017,603
建物減価償却引当資産	60,402,784	—	60,402,784	—
備品減価償却引当資産	8,400,353	—	8,400,353	—
受入敷金積立資産	300,000	—	—	300,000
受入保証金積立資産	5,178,370	—	—	5,178,370
小 計	79,361,610	—	68,803,137	10,558,473
合 計	259,422,388	—	248,863,915	10,558,473

5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りであります。

(単位 : 円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建 物	245,824,657	152,078,662	93,745,995
備 品	13,401,277	11,823,353	1,577,924
合 計	259,225,934	163,902,015	95,323,919

6. 保証債務等の偶発債務

担保に供している資産はありません。また、保証債務はありません。

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当ありません。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高の内訳

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高の内訳は、次の通りであります。

(単位 : 円)

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
歴史を生かしたまちづくり助成金	横浜市	8,713,067	0	198,400	8,514,667	指定正味財産
合 計		8,713,067	0	198,400	8,514,667	

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次の通りであります。

(単位 : 円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的支出計上による振替額	
減価償却費計上による振替額	198,400
合 計	198,400

10. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

当法人は、確定給付制度として退職一時金制度を設けております。

(2) 確定給付制度

① 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

(単位：円)

期首における退職給付引当金	2,788,418
退職給付費用	229,185
退職給付の支払額	0
期末における退職給付引当金	3,017,603

② 退職給付債務及び年金資産と貸借対照表に計上された前払年金費用及び退職給付引当金の調整表

(単位：円)

非積立型制度の退職給付債務	3,017,603
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	3,017,603
退職給付引当金	3,017,603
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	3,017,603

③ 退職給付に関連する損益

簡便法で計算した退職給付費用 229,185 円

11. 金融商品関係

(1) 金融商品の状況に関する事項

① 金融商品に対する取組方針

当法人は、実施事業、その他の事業、法人会計の財源の一部を運用益によって賄うため、預貯金、債券、投資信託により資産運用することとしております。尚、デリバティブ取引は行わない方針であります。

② 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は債券であり、発行体の信用リスク、為替の変動リスク、市場価格の変動リスクにさらされております。

③ 金融商品のリスクに係る管理体制

i) 資産管理運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産管理運用規程に基づき行っております。

ii) 信用リスクの管理市場・市場リスクの管理

時価や発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告しております。

1 2. 資産除去債務関係

(1) 横浜会館敷地に係わる原状回復義務について

当法人は、横浜会館敷地の不動産賃貸契約に基づき、退去時における原状復帰に係わる債務を有しているが、「歴史的建造物保全契約書」において保全部位に係わる現状変更行為をする場合には、事前に横浜市と協議することとされているため、当法人の自由意思に基づき退去できず、資産除去債務を合理的に見積もることができない。そのため、当該債務に見合う資産除去債務を計上していない。

(2) 海事センタービルの解体費用について

当法人は、海事センタービルの一部を有しており、海事センタービルの解体費用を負担する義務を有しているが、他の所有者との間における利害関係の影響が大きく当法人が負担すべき解体費用を見積もることが困難であることから、資産除去債務を合理的に見積もることが出来ない。そのため、当該債務に見合う資産除去債務を計上していない。

1 3. 関連当事者との取引内容は次の通りです。

該当ありません。

1 4. その他の追加情報

該当ありません。

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、未払金及び前受金を含めております。
 なお、前期末及び当期末残高は、下記２．に記載する通りであります。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳は次の通りです。

（単位：円）

科 目	一 般 会 計	
	前期末残高	当期末残高
現金預金	10,896,491	4,908,406
未収金	626,632	391,306
前払金	278,790	305,013
合 計	11,801,913	5,604,725
未払金	1,314,363	1,420,855
前受金	1,613,368	1,548,568
合 計	2,927,731	2,969,423
次期繰越収支差額	8,874,182	2,635,302

一般社団法人海洋会

附 属 明 細 書

至 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載しているため、
内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

(単位 : 円)

引当金名	期首残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③		差引期末残高 ④=①+②-③
			目的使用	その他	
賞与引当金	339,533	343,533	339,533	0	343,533
退職給付引当金	2,788,418	229,185	0	0	3,017,603
役員退任慰労引当金	1,268,750	793,750	0	0	2,062,500
合 計	4,396,701	1,366,468	339,533	0	5,423,636

第 3 号議案

平成 3 0 年度特別会員の推薦について

特別会員の推薦は次の通りです。

特別会員推薦候補者

氏 名	所 属	推 薦 者
田村 祐司	東京海洋大学 准教授	東京海洋大学
盛田 元彰	東京海洋大学 准教授	東京海洋大学

以上、2名の推薦がありました。

平成29年度下期会長及び専務理事の職務執行状況報告

定款第28条第5項の規程に基づき、平成29年10月1日から平成30年3月31日迄の期間における会長及び専務理事の職務執行状況について、下記の通り報告します。

会長の職務執行状況

1. 海洋会関係会議

- (1) 第1回企画委員会（平成30年2月26日）
- (2) 第2回会務委員会（平成29年11月10日）
- (3) 第3回会務委員会（平成30年3月12日）
- (4) 第5回編集委員会（平成30年3月27日）
- (5) 第3回理事会（平成29年11月17日）
- (6) 第4回理事会（平成30年3月19日）

2. 外部団体主催関係会議・委員会出席

- (1) 平成29年度10月期入学式出席（10/6）
- (2) 横浜支部秋季懇談会出席（10/10）
- (3) 天皇皇后両陛下へ能楽「海霊」奏上へ参列（10/11）
- (4) 海上保安協会臨時評議員会出席（10/12）
- (5) 神戸大学海事科学部創基百周年記念式典・祝賀会参列（10/28）
- (6) 第5回産官学懇談会・懇親会出席（10/30）
- (7) 日本海事広報協会第2回評議委員会出席（11/18）
- (8) 東京支部講演会・忘年会出席（12/4）
- (9) 東京海洋大学経営協議会出席（12/7）
- (10) 横浜支部忘年会出席（12/13）
- (11) 国土交通省海事局局長他 新年挨拶回り（1/4）
- (12) 海上保安関係団体賀詞交歓会出席（1/5）
- (13) 横浜支部新年賀詞交歓会出席（1/9）
- (14) 海洋会新年賀詞交歓会開催（1/12）
- (15) 東京海洋大学経営協議会出席（1/25）
- (16) 海事立国フォーラム in 東京出席（2/5）
- (17) 東京海洋大学／楽水会／海洋会との3者協議会（2/6）
- (18) 横浜支部講演会出席（2/13）
- (19) 海技教育財団第17回理事会出席（3/5）
- (20) 明治丸海事ミュージアム事業支援委員会出席（3/9）
- (21) 日本海難防止協会第2回通常理事会・第3回社員総会出席（3/14）
- (22) 東京海洋大学経営協議会出席（3/15）
- (23) 日本殉職船員顕彰会第24回（通常）理事会出席（3/15）
- (24) 船舶事故調査委員会評議員会出席（3/16）
- (25) 大杉奨学金贈呈式（3/20）
- (26) 海洋会賞授与式出席（3/22）
- (27) 東京海洋大学学位記・修了証書授与式参列（3/23）

(28) 東京海洋大学海洋工学部後援会第10回理事会出席 (3/26)

(29) 日本海事広報協会評議員会出席 (3/27)

専務理事の職務執行状況

1. 重要会議の開催準備を行うとともに、夫々の会議で資料の説明を行った。
2. 平成29年度事業計画及び収支予算書に基づき次の事業を実施した。
 - (1) 継続事業1 船員海事に関する調査研究
 - (2) 継続事業2 講演会の開催
 - (3) 継続事業3 海事普及活動
 - (4) その他事業1 不動産の賃貸
 - (5) その他事業2 会館の設置及びその運営
 - (6) その他事業3 会誌の発行
 - (7) その他事業4 会員の福利厚生
3. 海洋会関係会議・委員会・外部団体主催関係会議出席
 - ① 天皇皇后両陛下へ能楽「海霊」奏上へ参列 (10/11)
 - ② 日本船主協会会長インタビュー事前打ち合わせ (10/12)
 - ③ 海技教育財団評議委員会出席 (10/12)
 - ④ 笹川平和財団主催サイバーセキュリティー月間セミナー出席 (10/13)
 - ⑤ 平成29年度第3回編集委員会出席 (10/18)
 - ⑥ 海事問題調査委員会出席 (10/19)
 - ⑦ 日本船主協会武藤会長新春インタビュー同席 (10/24)
 - ⑧ 神戸大学海事科学部創基百周年記念式典・祝賀会参列 (10/28)
 - ⑨ 第5回産官学懇談会・懇親会出席 (10/30)
 - ⑩ 平成29年度第2回会務委員会出席 (11/10)
 - ⑪ 平成29年度第3回理事会出席 (11/17)
 - ⑫ 日本船舶機関士協会技術講演会出席 (11/22)
 - ⑬ 大学側／ボランティアクラブ側連絡協議会出席 (11/29)
 - ⑭ 東京支部講演会・忘年会出席 (12/4)
 - ⑮ 練習船日本丸遠洋航海出航式参列 (12/9)
 - ⑯ 笹川平和財団主催海洋フォーラム「地質学から見た海洋安全保障」(12/12)
 - ⑰ 東京海洋大学海洋工学部海事システム工学科卒論発表会准員勧誘 (12/19)
 - ⑱ 第4回編集委員会出席 (12/20)
 - ⑲ 東京海洋大学校友会発足に向けた具体的内容の説明会出席 (12/22)
 - ⑳ 一般社団法人楽水会事務局との意見交換 (12/26)
 - ㉑ 国土交通省海事局・海上保安庁・海難審判所新年挨拶回り (1/4)
 - ㉒ 日本船主協会主催新年賀詞交換会出席 (1/5)
 - ㉓ 海事センタービル賀詞交歓会参列 (1/9)
 - ㉔ 東京海洋大学／楽水会／海洋会 校友会設立3者協議会出席 (1/11)
 - ㉕ 海洋会新年賀詞交歓会開催 (1/12)
 - ㉖ 第5回報道関係者との懇談会 (1/19)
 - ㉗ 東京海洋大学燃料由来の事故防止に関するシンポジウム出席 (1/23)
 - ㉘ 海事問題調査委員会出席 (1/25)
 - ㉙ 海洋会ボランティアクラブ幹事との意見交換会 (1/31)

- ③⑩ 東京海洋大学／楽水会／海洋会との3者協議会出席（2/6）
- ③⑪ 東京海洋大学流通情報工学科卒論発表会准員勧誘（2/14）
- ③⑫ 第3回海技振興フォーラム出席（2/19）
- ③⑬ 平成29年度第1回企画委員会出席（2/26）
- ③⑭ 日本海事協会ランチセミナー講師依頼で訪問（2/28）
- ③⑮ 第3回会務委員会出席（3/12）
- ③⑯ 日本殉職船員顕彰会第17回評議員会出席（3/15）
- ③⑰ 第4回理事会出席（3/19）
- ③⑱ 大杉奨学金贈呈式（3/20）
- ③⑲ 東京海洋大学海洋工学部後援会第10回理事会出席（3/26）
- ④① 第5回編集委員会出席（3/27）
- ④② 日本船主協会主催海上安全セミナー出席（3/28）
- ④③ 海事問題調査委員会出席（3/29）

以 上